

【県】令和4年度 森林環境譲与税に関する使途

事業区分	事業名	事業総額(千円)			事業内容	実績	
		(A)+(B)	(A)うち令和4年度の森林環境譲与税(千円)	(C)うち他の財源(千円)		数量等	実施場所
木材利用の推進	広域利用木造公共施設等整備費補助	7,565	7,565	0	市町村が森林環境譲与税により実施する森林整備や木材利用の促進等の取組を支援するため、民間団体が行う事業に補助した。	建造物の外壁木質化を実施した。(1団体)	横浜市
木材利用の推進	「ともに生きる」木づかい連携事業費	1,940	1,940	0	県内の障がい者福祉施設と連携して、神奈川県産木材を活用した木工製品を作成し、県及び市町村が実施する環境関連イベント等で配布した。	木製カスタネットを800個製作し、11団体に配布した。	横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、秦野市、南足柄市
県レベルの事業支援団体の運営を支援	市町村林政支援業務費	23,408	23,408	0	サポートセンター及び人材バンク、かながわ木造・木育アドバイザー制度を運営し、市町村への技術支援や人材派遣を行った。また、市町村職員を対象に研修会等を開催し、知識・技術の向上支援を行った。	研修会:計8回(参加者数291人) 市町村訪問:33市町村 市町村相談対応:計49件 「かながわ木造・木育アドバイザー」相談員派遣:計14回	全市町村
県レベルの事業支援団体の運営を支援	林業団体事業費補助	3,120	3,120	0	関係団体が行う事業に補助することで、森林環境譲与税に係る県民理解が醸成を図った。	団体等が主催し、県民が参加して行う森林づくり活動への支援した。(45団体)	—
事業支援システムの構築	森林クラウドシステム事業費	33,550	33,550	0	県が把握している森林についての情報を市町村に情報提供することによって、森林整備に取り組みやすい環境を整備するため、県内市町村統一の森林クラウドシステムを構築した。また、県及び市町村職員向けに講習会等を実施した。	市町村職員向け研修会:計1回(9市町村) 森林クラウドシステムの構築した。	—
事業支援システムの構築	資源情報更新事業費	968	968	0	レーザ測量でこれまでに得られた資源データ等を森林簿や森林計画図に反映するために整理をした。	過去のレーザ測量よりデータを作成し整理した。 フィルム地図の電子化した。	—
事業支援システムの構築	森林現況調査事業費	90,464	90,464	0	資源データの更新をする際に必要な森林の資源情報を得るために、航空レーザ測量及び測量データの解析を行う。	航空レーザ計測:374.7km2 数値地形図作成:374.7km2 微地形表現図作成:944.7km2	横浜市、川崎市、横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町、藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市、大磯町、二宮町、相模原市、厚木市、海老名市、座間市、大和市、綾瀬市、伊勢原市、寒川町
森林整備の支援等	病虫害被害木調査事業費	19,361	19,361	0	衛星画像を活用して、近年被害木が増加しているナラ枯れ被害樹木の調査を行い、その結果を市町村に提供した。	—	全市町村
普及啓発の支援	譲与税使途公表ホームページ更新業務委託	94	94	0	令和元年度に公開した県の森林環境譲与税使途公表HPIについて、令和3年度の県及び市町村の森林環境譲与税での取組等を掲載する更新を行った。	—	全市町村
	計	180,470	180,470	0			